



玉津公民館だより

心がかよう 住んでよかったまちづくり

学区の現況

(令和3年1月31日現在)

- ・世帯数
1,521 (+1)
 - ・人口
4,220 (-6)
- () は前月比

玉津学区男女共同参画社会づくり地域研修会を開催

2月6日(土) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を万全にした中、35名の参加で開催しました。はじめに、守山市人権政策課から「数字で見る男女共同参画の現状」についてお話いただきました。そのあと、講師に朗読劇グループ「は〜とふるハート」の皆さんをお迎えして「桃子の鬼たいじ」「男と女、助け合って、かがやいて」をテーマに朗読劇から男女共同参画を学びました。男は外仕事、女は家事・育児という考え方のお爺さんと仕事に男女の区別はないというお婆さんの掛け合いから始まった「桃子の鬼たいじ」や、自治会長は男がするものという決めつけから始まった「男と女、助け合って、かがやいて」の二つの朗読劇を通して、男だから女だからと仕事や行動を決めつけるのではなく、お互いに協力し合うことが大切だと学習しました。は〜とふるハートの皆さんの朗読劇は、身近にある昔話を題材にされているので、とてもわかりやすく時間がすぎるのを忘れるほど楽しく、笑いの中から気づきを学ぶ充実した研修会となりました。



「桃子の鬼たいじ」

「は〜とふるハート」のみなさん



～参加された方からの感想をご紹介します～

- ・わかりやすく男女共同参画の大切さを学ぶことができた。今の生活を振り返って、自分でできることを少しでも実践していきたい。
- ・全てが手作りで、あったかい朗読劇で中身がよくわかった。男女共同参画は、よくわかっていることではあるが、一人ひとりが考えなければならぬことだと思った。
- ・朗読劇という形式が印象深く内容が理解できた。他、たくさんの感想をいただきました。

まちづくり4部会の反省会を実施

2月3日(水)、6日(土)、8日(月)、9日(火) まちづくり各部会を開催しました。部会長より1年間の事業報告のあと、今年度の振り返りと次年度に向けて話し合いました。今年度は新型コロナウイルス感染症により、学区民のつどい・運動会など多くの事業が中止となった中でしたが、各部会の事業は実施することができて良かったという声もありました。また、次年度に向けては、どの部会も前向きな意見が出ました。部会員のみなさん、一年間お世話になりました。ありがとうございました。次年度も、まちづくり活動にご協力よろしくお願いします。



【市民活動部会】
白線引き・寄せ植え



【青少年部会】
SOSホーム点検・
あいさつ運動



【人権・同和部会】
学区人権学習会・
男女共同参画研修会

【スポーツ・健康部会】
学区歩こう会・
グラウンドゴルフ大会

